



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年7月3日 第24号

発行者：校長 伊藤 俊

－避難訓練－



〈4校時 生徒・職員全員グラウンドに避難〉

平成29年6月30日(金)4校時避難訓練を行いました。

東日本大震災から、6年3ヶ月、あの日皆さんの先輩にあたる9名の西高在校生と2名の西高入学予定の併せて11名の生徒が亡くなりました。この数は宮城県の高校で最も多い数です。

きっともっと生きたかった、したいこともたくさんあったのだと思います。無念だったと思います。

では後輩にあたる皆さんはどうしたらよいのか。それは、先輩達の方まで、「今、一瞬を真剣に取り組む」ことだと思います。

－第1回防災体験学習－

避難訓練のあと、お昼休みを挟んで、5校時、6校時は各学年で防災体験学習を行いました。

1年生は、武道場では心肺蘇生・AEDを教室では防災ゲーム「なまずの学校」を行いました。なまずの学校は県外からの視察の方々や地域の小学生にも西高生が先生役となって行ってきた「西高の得意技」です。しっかりと自分の物にして後輩にも受け継いでいってください。防災委員の皆さんリーダー役ありがとうございました。

2年生は講師に本校PTA会長の遠藤宏昭様をお呼びして「家族の思い」と題して講堂を会場に講演をいただきました。騎馬に乗っての登場というサプライズにびっくりした2年生でしたが、遠藤会長さんの高校生のころの「子どもの視点」、今高校生の子どもを持つ「親の視点」からのお話真剣に耳を傾けていました。震災を体験してからは、当たり前前の日常への感謝や日頃恥ずかしくて言えなかった家族への感謝の言葉が素直に言えるようになったということです。お人柄溢れる講話は、2年生一人一人の心に響いたと思います。遠藤宏昭先生、ありがとうございました。その後、防災委員がリーダーとなって、新聞スリッパ、運搬法等応急処置について学びました。防災委員のみなさんお疲れ様でした。

3年生は上級者です。避難所運営ゲーム「HUG」に取り組みました。震災の時、本校は実際に避難所として運営しておりました。その当時の先生方がまだ本校にもおります。当時の先輩方から受け継いできたものがあります。ですから、楽しさの中にも、真剣さ、様々なアイデアが伝わってきました。リーダー役となった防災委員の皆さんに感謝します。



－2年生 「新聞スリッパ」－
〈応急処置〉



－1年生 「なまずの学校」－
〈防災委員がリーダー〉



－3年生 「HUG」－ 〈真剣です〉

今日から7月です。行事もたくさんありますが、一日一日、一人一人を大切にしましょう。



－2年生 遠藤 PTA 会長講話－ 〈家族の思い〉